

教育目標

ひのこう世界へ
のびようともに
のくろう夢を
こえよう自分を

紙面から

オリンピック・パラリンピック教育推進校の取り組み、特別支援教室について、コラム 1
小学校の窓 2・3
夏休みは市立図書館へ、アートフェスティバル 他・ 4

オリンピック・パラリンピック
教育推進校の取り組み

●日野第一小学校
「ひの新選組まつり」から
新選組を学ぶ

新選組にゆかりのある地域に学校があることを生かして、郷土の歴史を探究する活動を進めています。5月に本校を会場の一部として「ひの新選組まつり」が実施されました。これを契機にして6年生は新選組を深く知る活動を進めています。



●豊田小学校
心も体も元気な子に!

豊田小学校では、毎週1回「ランニングタイム」を全学年で実施し、年間を通して持久走に取り組んでいます。一人一人が目標タイムを設定し、12月の持久走記録会を目指して毎回一生懸命走っています。昨年の日野市ロードレース大会では、6年生が男女そろって優勝するなど、



持久走記録会

●七生中学校
フラインドサッカー体験

七生中学校では、オリンピック・パラリンピック教育推進校として、26年度から日本フラインドサッカー協会にお願いし、日本代表候補選手に来て頂き、学年単位でフラインドサッカー体験を行っています。

フラインドサッカーとは、視覚障害者のために考案されたサッカーです。サッカーとの違いは、①鈴の入ったボールを使用②フィールドプレイヤーはアイマスクを着装③ゴール裏にガイドと呼ばれる選手が立つ④音を頼りにプレイする、などです。視覚以外の感をすべて駆使するフラインドサッカーでは、仲間とのお互いのコミュニケーション

継続した取り組みにより着実に走力が高まっています。また、毎日の休み時間には外で友達と遊ぶことを呼びかけ、体を動かすことの楽しさや心地よさを味わわせるようにしています。今後も、心も体も元気な子供たちの育成に努めていきます。



(学校課)



ョンが非常に大切です。お互いを思いやり、声をかけ合うという、コミュニケーション力の必要性を教えてくれるスポーツであり、コミュニケーション力が不足している生徒にとっては、またとない体験学習と考えています。

また、「共生社会の実現に向けて」という意味でも、フラインドサッカー体験を通して、障害者への理解を促進し、人々の多様なあり方を知ることができ、大変良い学習と考えています。

ステップ教室(特別支援教室)の開設について

小・中学校の通常の学級に在籍する発達障害等の児童・生徒の一部は、市内の学校に設置された「情緒障害等通級指導学級」に通い、特性に応じた特別な指導を受けています。

都内の公立小学校では、児童が「情緒障害等通級指導学級」に通う体制から、各小学校に「特別支援教室」を設置し、教員が巡回して児童の在籍小学校で指導を行う体制に移行します。

日野市教育委員会では、特別支援教室を「ステップ教室」として、平成28年度から平成30年度までに、順次開設していきます。

また、中学校においても、東京都からの委託を受け、特別支援教室モデル事業を実施します。

なお、ステップ教室(特別支援教室)で指導を受けるには、手続きが必要です。詳しくは、在籍学校及び教育支援課までご相談ください。

☎教育支援課(エール)(発達・教育支援センター)内 ☎589・8877

小学校におけるステップ教室の開設予定 (特別支援教室)

指導開始年度	拠点校	巡回校
平成28年度	日野第八小学校	潤徳小学校、七生緑小学校
平成29年度	日野第一小学校	日野第四小学校、仲田小学校
	日野第五小学校	日野第六小学校
平成30年度	滝合小学校	平山小学校、旭が丘小学校
	南平小学校	豊田小学校、夢が丘小学校
	東光寺小学校	日野第三小学校、日野第七小学校

中学校におけるステップ教室のモデル事業 (特別支援教室)

モデル開始時期	拠点校	巡回校
平成28年度 2学期以降	日野第三中学校	日野第一中学校、三沢中学校、平山中学校
平成29年度中	日野第二中学校、七生中学校	日野第四中学校、大坂上中学校



- 【特別支援教室導入により期待される効果】
- 通級指導学級による指導を在籍の学校で実施することで、より多くの児童・生徒が支援を受けられるようになり、学力や在籍学級における集団適応能力の伸長が図られる。
 - 在籍学級担任と巡回指導教員との連携が緊密になり、指導内容の充実が図られる。
 - 教職員や保護者が指導の内容を知る機会が増え、理解が図られる。

「佐々木投手」侍ジャパン大学野球日本代表メンバーに決定

7月に開催する「第40回日米大学野球選手権大会」に三沢中、日野高出身の佐々木千手投手(桜美林大4学年)が選出されました。今年のドラフト注目選手としても期待されている佐々木投手の活躍にご声援願います。

子供たち一人一人が楽しく学び、学力を確実に身に付けていくことは、保護者や地域の皆様、そして、当の子供たちも含めて誰もが望み期待するところです。一人一人の子供の興味・関心に応じた学習を行うことにより、それが可能になり、学習の後に得られる達成感や成就感が次への学習の意欲となると考えます。

小学校校長会では、本年度の研究テーマを「豊かな発想力や創造性を身に付け、共に学び続ける子供を育てる学校経営」と設定し、①教育内容・方法の充実②豊かな心の育成③健やかな体の育成④教員の資質能力の向上の四つの分科会で実践的研究を行っています。



Column
小学校校長会の研究から
日野市公立小学校校長会
会長
高橋 大造

小学校の窓

【HPも、開いてほしいなぞに】

日野市の各小・中学校では、特色ある学校づくりを目指し、様々な取り組みを行っています。

今号では、小学校の様子を紹介し、紹介する内容は、各校のHPや学校便りの入口です。詳しくは、各校のHPをご覧ください。

(学校課)

小学校の紹介



日野第一小学校

校長 石田 恒久

地域を愛する子供たち

新選組・日野用水・日野磯子・豊かな自然と一小的学区には、日野を代表する宝がたくさんあります。

地域の多くの皆さんにご指導いただきながら、これらの宝を、自分の宝にするために、総合的な学習の時間を中心に、学びを深めています。

対話的・主体的で深い学びとなるよう学習過程を工夫しています。知識が生きて働くものとして習得され、地域を愛する気持ちにつながるよう期待しています。



日野磯子保存会の皆様の指導による学習(4年生)

HP <http://www.e-hino1.hino-ky.ed.jp>



豊田小学校

校長 中澤 正人

伝統に支えられ 更なる教育の充実へ

4月に着任いたしました中澤です。昨年度まで日野第四小学校に勤務してまいりました。本校豊田小学校は、地域の皆様の強い願いにより一昨年に校名が日野第二小学校から豊田小学校に変更される等、地域の皆様の思いとともに歴史と伝統に支えられている学校です。しかし、ともすると色々なことが当たり前となり成長停滞の要因にもなりかねません。学校だより「伝統は磨いてこそ光る」と書きましたが、伝統(地域)を大切にしながら更なる充実に努めるよう職員一同頑張っています。



HP <http://www.e-toyoda.hino-ky.ed.jp>



日野第六小学校

校長 古宮 キヨ子

挨拶あふれ、笑顔輝く六小をめざして

日野市では、平成28年2月「学びと育ちの日野」(日野市教育大綱)を提示しました。本校では大綱を受け、「第2次日野市学校教育基本方針」の下、平成28年度の教育活動を進めています。

特に大綱のテーマである「学びと育ちの環境作り」に向けては、子供たちによる挨拶の素行をさらに広めようと、PTAが挨拶時のたすきを制作し、子供たちに身につけてもらいました。子供たちは、ユニークなたすきを身に付け率先して校内を回り、笑顔で挨拶することの素晴らしさを全校に広めています。保護者と連携した活動が、このたすきを包み込む土台を確実に作っています。

二つ目は、大綱に具体的に掲げられている「自ら学び、考え、行動する力」に向けて、各教科での思考力を育て、更に平成30年度より実施される特別な教科「道徳」に先駆的に取り組み、思いや優しさを相手に伝えるための実践力を身につける新しいカリキュラムを開発し、実践しています。



六小に広がる あふれる笑顔の挨拶

HP <http://www.e-hino6.hino-ky.ed.jp>



潤徳小学校

統括校長 竹山 弘志

学びの宝庫

本校は、開校143年目の歴史ある学校です。「敬愛・自由・勤労」を教育目標とし、純朴で明るく、天真爛漫で思いやりのある元気な子供が育っています。本校は現在「分かった! 楽しい! もっと知りたい!」を研究テーマにして、算数科を中心に思考力・表現力の育成に努めています。また、学校周辺の人材・自然・歴史などから、子供が直接学ぶ機会を多く設けています。さらに、国土交通省プロジェクト「浅川・潤徳水辺の楽校」を開催し、毎月土曜日に地域や保護者、専門家の方々と草花や昆虫の観察、水遊びなどの体験活動を浅川近辺で行っています。学校や地域は学びの宝庫です。



水辺の楽校(石絵づくり)

HP <http://www.e-juntoku.hino-ky.ed.jp>



平山小学校

校長 五十嵐 俊子

未来の創り手となる子供たちに 生き抜く力を育んでいます

本校は、笑顔と挨拶のあふれる元気な学校です。感謝の気持ちをもって、人と力を合わせて困難を乗り越え、進んで人のために行動できるようにすることを目指しています。すべての子供たちが自分のもっている力を最大限に発揮できる「学びの場」となるよう、次のような取組を行っています。

①ICTを活用した児童主体のディープ・アクティブラーニングの実践
日野市、大学、企業による産学官共同研究プロジェクト「次世代型教育プロジェクト」の平山小の中心に取組んでいます。児童一人一台の最新タブレットを日常の学習ツールとして、協働的な問題解決型の学習を実践しています。

②新設教科「生きぬく科」(防災教育)の実践
文部科学省の研究開発学校四年目。災害の多いこの国で、未来を生き抜くための実践力を身につける新しいカリキュラムを開発し、実践しています。



地形を読み取り災害リスクを想定し、安全なまちづくりを提案しています

HP <http://www.e-hirayama.hino-ky.ed.jp>



南平小学校

校長 内田 清

がっこうは、じっばいするところ

「どんまいーっ張り張ろう。」
「そっか。こうすればいいんだね。」
子供たち、先生も失敗から学ぶ気持ちを大切に、そんな学校を目指しています。互いに成長する伸びや育ちの可能性を信じて、時間を掛けて子供たちを育てたい学校づくりに、教職員一同頑張っています。

今年度は、物語を読み味わう児童の育成をテーマに、国語科の研究を進めています。また、昨年度に引き続き、美しい日本語にふれるための俳句や短歌等の言語活動や、豊かな読書活動の推進にも学校全体で取り組み、表現力を高めていけるよう学習活動を工夫・改善しています。



俳句広場

HP <http://www.e-minamidaira.hino-ky.ed.jp>



旭が丘小学校

校長 井口 進

子ども達の 豊かな育ちのために!

元気を基盤にして教育活動を展開していきます。

また今年度、オリンピック・パラリンピック教育推進校と今後3年間のアクティブライフ研究実践校の指定を受け、保護者・地域関係者とも協力し、健康に関する活動に取り組んで参ります。そして、元気な子ども達(前向きな心)を育てていきます。

今年度旭が丘小学校は創立40年を迎えました。卒業生の第一期卒業生をはじめ、旭が丘小学校を卒業し、この地区で育った方々が、今現在も保護者や地元の人として、学校に関わっています。

そんなこともあり、創立以来の元祖マラソンやサマーランボルギーニなどが続いています。日頃から学校支援ボランティアの方々のご協力による校内美化活動(お花の植栽)や大根作り(食育)、教員(理科)との協力のしやが草栽培、更には今年度から商工会議所のみなさんのご協力によるさつま芋の畑作りなど、子ども達の豊かな育ちを願った活動に多くの方々にご支援を頂いています。このような、郷土愛を育む学校づくりが行われています。



HP <http://www.e-asahigaoka.hino-ky.ed.jp>



東光寺小学校

校長 高橋 大造

花と笑顔と地域の見守り

東光寺小学校では、今までもバトロール隊による登下校の見守りや校友会による花壇等の整備、みどりの学び舎応援隊による芝生の管理等たくさんの支援をいただけてきました。今年度は更に学校支援ボランティア組織を立ち上げ、学習支援にも様々な方面からのお力を頂いてまいります。子供たちのために、力を献わず動いてくださる力強いサポーターに支えられ、子供たちを学校・家庭そして地域で守り育てています。



子どもを守る隊 東光寺小学校

HP <http://www.e-tokoji.hino-ky.ed.jp>



日野第三小学校 校長 山口 早苗

今日の楽しさが明日につながる挑戦する学校

教師も子供も達成感を感じ、学校が楽しいと思えるように、課題を明確にして挑戦する学校でありたいと思っています。今年度も「ユニバーサルデザインの授業づくり」を継続し、子供たちが自分の考えを根拠をもとに表現する力、学び合いを通して考えを深める授業を目指していきます。

また、今年度より、5・6年生で水田体験学習を行います。たくさんの方々のご協力をいただき、お借りしてきた水田で米作り体験に取り組みます。体験を通して、物を作る苦労や工夫などたくさん学んでほしいと思います。多くの方のご協力に感謝しております。



HP <http://www.e-hino3.hino-ky.ed.jp>



日野第四小学校 校長 安部 貴史

心の豊かな子供を育てる

本校は、平成28年度129名の1年生を迎え、17名でスタートしました。昨年度までのおもいやりの心を育てる教育を基盤として、互いの考えを認め合うことを重視し、学び合い、高め合う学校を目指し、取り組んでいるところです。また、市の「体を動かす楽しさ・心地よさ向上プロジェクト」の取組として、体を動かす楽しさを感じ、進んで運動する子供の育成を目指して研究を進めています。

保護者・地域の方の理解や協力を大切に、共に同じ方向を向いて、子供たちの力を一層高められるよう、力を尽くしてまいります。



一年生を迎える会(4月)

HP <http://www.e-hino4.hino-ky.ed.jp>



日野第五小学校 校長 小林 洋之

地域とともに夢を育む

開校58年目を迎えました。新校舎、第二校庭などの拡張された施設を有効活用し、教育活動の充実・発展を図っていきます。

日野市教育委員会研究奨励校として、日野第二中、豊田小とも組んでいきます。地域に根差した内容の授業づくりに取り組んでいます。

オリンピック・パラリンピック教育推進校として、スポーツの楽しさを味わう、様々な人と関わりながら、夢をもつて生きることの大切さに気づかせるため、本年度も、ラダー運動の推進、地域の実業団指導者やトップアスリートによる特別授業を実施します。



五輪メダリストによる講演

HP <http://www.e-hino5.hino-ky.ed.jp>



日野第八小学校 校長 松永 式子

地域・保護者とつながる強い八小

本校は、幼稚園、保育園、児童館、中学校に囲まれた環境にあり、それぞれと連携した教育活動に取り組んでいます。地域・保護者の方で結成された「学校お助けしよう隊」の皆さんには学習支援や児童と一緒に清掃活動などに取り組んでいただいています。

またPTAの校外委員会を中心に安全見守りをしていただき、集団登校にも力を入れています。

今年度からは特別支援教室が開設されました。たちばな学級、リソースルームとも連携させながら、全校的に個に応じた指導の充実に向けていきます。



特別支援教室(ステッフ)

HP <http://www.e-hino8.hino-ky.ed.jp>



滝合小学校 校長 福島 貴美江

学ぶ瞳が輝く学校 関わりと協働

本校は、恵まれた自然環境の中で、地域の様々な人とのかかわりを大切にした教育活動を展開しています。自然や人とのふれ合いを通して、好奇心や探究心旺盛な児童の育成を目指しています。

保護者、地域の皆様が学校に大変協力していただき、学校・保護者・地域が一体となった「チーム滝合」で子供たちを見守り育んでいます。今年度は「かかわりと協働」をキーワードに、芝生再生プロジェクト、オリンピック・パラリンピック教育の推進、親子読書、テレビゲームゼロの日、お弁当デー等を通して子供たちのコミュニケーション力の向上を図っていきます。

現在、児童数は41名。20年ぶりに40名を超えました。今後も少しずつ増える見込みです。



芝生整備とお弁当デー

HP <http://www.e-takiai.hino-ky.ed.jp>



日野第七小学校 校長 小林 光市

やさしくかしくたくましく 笑顔あふれる日野七小

この4月に町田市より転任してきました。日野市は、初めてですが、縁が多く地域の方々も協力的で素晴らしい地域ですね。本校の子供たちも素直で明るく、笑顔があふれ、元気いっぱいにあいさつしてくれそうです。教職員も若く、活気にあふれ、チームワークもばっちりです。

そこで、本校では、さらに素晴らしい学校をめざし、本校のキャッチフレーズを設定しました。「やさしく かしく たくましく 笑顔あふれる日野七小」です。これからの日野七小にとつぞ、ご期待ください。



～運動会熱が入った応援～

HP <http://www.e-hino7.hino-ky.ed.jp>



仲田小学校 校長 池田 泰章

『笑楽幸』

毎日、笑って、楽しく、幸せになれる学校を目指して、キャッチフレーズは「笑楽幸」です。出前授業等による本物体験や関係機関との連携を通して、子供たちの「確かな学力」「豊かな心」「健やかな健康」を育てていきます。特に、健康に関する実践的な活動の推進及び防衛体力の向上に日々取り組んでおります。「共に生き、共に学び、一人一人が輝く学校」を具現化させることで、明日が待たれる学校をつくらせてまいります。今後とも、本校へのご支援をお願い申し上げます。



感染症予防教室

HP <http://www.e-nakada.hino-ky.ed.jp>



夢が丘小学校 校長 阪田 幸子

学校、家庭、地域に広げよう あいさつの輪

本校は、東京都道徳教育推進校として道徳の授業の研究に取り組んでいます。子供達に自立心や社会性、思いやりの心を育て、社会で生き抜く力を身に付けて欲しいと願っています。そのために、あいさつは欠かせません。そこで、学校公開日に、「この東京革命協会」に依頼し、音楽劇「あいさつは魔法の力」を大人と子供が一緒に鑑賞しました。4年後の東京オリンピック・パラリンピックの「おもてなし」もまずはあいさつからです。保護者や地域の皆様のお力をお借りし、進んであいさつのできる子供を育て、学校に、家庭に、地域に明るいあいさつの輪を広げたいと願っています。ご協力をお願いします。



音楽劇の鑑賞

HP <http://www.e-yumegaoka.hino-ky.ed.jp>



七生緑小学校 校長 加藤 敏行

笑顔と優しさのあふれる 個性豊かな子供の育成を目指します

百草台自然公園に隣接し、里山風景の残る素晴らしい自然環境のもとで、子供たちは明るくいきいきと生活しています。

今年度は日野市教育委員会研究奨励校として、すべての子供が参加し、分かる授業を目指して、ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりに力を入れています。11月11日は研究発表会を行い、日野市内外に成果を発表します。

また、特別支援教育やICT活用教育の推進、組織的な生活指導、特別活動の充実、たくましく生きるための健康づくりの推進などにも取り組んでまいります。

さらに、学校支援地域ボランティアの協力による「体力・運動能力テストの実施」、七生緑小あやしの会による「星空観望会」、学区内にある都立七生特別支援学校等との校種を越えた「オリンピック・パラリンピック教育の推進」、「地域自主防災の取組」等、特色ある学校づくりを目指します。



すべての子供が参加し分かる授業づくり

HP <http://www.e-nanaomidori.hino-ky.ed.jp>

図書館 夏休みは 市立図書館へ行こう!

図書館では、夏休み期間の子どもたちに向け、様々な事業を行います。

◆小学生向け夏休みおはなし会

：夏らしい本やおはなし、自由研究や工作などの宿題に役立つような本の紹介ほか。



◆中学生向け仕事体験「ジュニアスタンプ」：図書館の仕事を実験できます。7月1日(金)から先着順で申込を受け付けています。詳細は、図書館HPまたは「図書館報ひろば」をご覧ください。

◆読書ハズポト：読んだ本を記録し、その数だけ図書館でスタンプを押して、20冊読むと更に大きなゴールスタンプを押していくものです。スタンプの絵柄は図書館ご



とに違うので、図書館めぐりをしてみては？今年夏休み前に市内小学校1年生全児童に配布します。読書の記録帳として活用ください。

◆課題に役立つ本の提供：読書感想文、ポスター制作や自由研究など、必要な本を探すお手伝いをします。ぜひ図書館員に声をかけてください。

また、長いお休みだからこそ、物語の世界に入り込むような読書体験のチャンスです。一生忘れない！そんな本に出会えるよう、図書館でたくさんのお本を準備してあります。親子での利用もお待ちしております。

中央公民館(☎581・7580) 高幡図書館(☎591・7322) 日野図書館(☎584・0467) 多摩平図書館(☎583・2561) 平山図書館(☎591・7772) 百草図書館(☎594・4646)

中央公民館 第20回 ひのっ子フェスティバル 開催!



「ひのっ子フェスティバル」は地域の文化振興と身近なところでアートに触れて、楽しむ、育てようという趣旨で開催し、今年で20回目を迎えます。

今年8月20日(土)、21日(日)に仲田の森蚕糸公園で行います。内容は、実行委員会によって企画される音楽や舞踊などの野外コンサート、手作り広場、クラフト作品等の販売、模擬店やフリーマーケットなど、多くのイベントが目白押しです！ぜひ、皆さんお誘いあわせのうえ、アートを体験しに遊びに来てください。

夏わく7月29日(金) 8月2日(火)

毎年夏の恒例事業「夏休み小学生集まれ!!わくわく学習術」を中央公民館で行います。公民館ならではの「学び」を体験してみませんか？



詳細はポスターや広報等でご確認ください。 中央公民館(☎581・7580) 気になる内容は：7月29日(金)は夏の星座のお話と星座早見盤の製作・アートフェスティバルに立体作品を出そう！8月2日(火)は影絵の制作・ペットボトルロケット作りと盛りだくさんです！

市内在住、在学の小学4年生から6年生まで20人が参加できます。申し込み期間は7月8日(金)から20日(水)まで先着順です。

今年も開催します 公民館平和事業

毎年夏に市民の皆さんがプログラムを考え、開催している公民館平和事業。今年も2つの会場で行います。

【映画上映と若者による平和公演】8月6日(土)正午から多摩平の森ふれあい館で行います。映画は「ヒロシマ・原爆の記録」ほか。公演は「未来の私たちに伝える過去の記憶」をテーマに若者が自ら舞台に立ち、平和について考える場となります。合唱、朗読などのほか、戦争体験者からのお話も聞く予定です。

【8月に何があつた?次の世代に伝える戦争と平和】8月13日(土)午後2時から、ひの煉瓦ホー

ルで行います。市民グループによる朗読や合唱などを通じて、平和について考えます。 中央公民館(☎581・7580)

文化スポーツ課 市民プールが7月9日(土)に オープン。8月28日(日)は 児童水泳記録会を行います

市民プールが7月9日(土)オープンしました。暑い日に涼みたい方も、泳ぎの練習をしたい方も、この夏は市民プールに集合！

日時 平成28年7月9日(土)から平成28年9月4日(日)まで、午前9時から午後5時。 ※8月28日(日)は市民大会のため終日一般の利用不可。9月1日(木)・4日(日)は午後1時から午後5時まで。

場所 日野市川辺堀之内190番地先

施設 50メートル、25メートル、直径10メートル円形幼児用プール

費用 3時間200円、中学生以下100円

注意事項 50メートルプールは身長制限あり。その他安全管理、快適利用のため利用規則あり。

児童水泳記録会
日時 平成28年8月28日(日)午前9時から10時まで
種目 25メートル自由形、25メートル平泳ぎ

参加資格 市内在住の小学生

費用 一人一種目100円

申込方法 参加希望者は8月5日(金)午後2時から午後8時、8月6日(土)午前10時から午後3時に生活・保健センター201号室へ参加費を添えて申込。

文化スポーツ課(内3821)

郷土資料館 この夏は ふるさとの話題を 探しに郷土資料館へ

勝五郎生まれ変わり物語の子ども向け講座と丘陵ハイキングコースの展示を紹介します。

夏休み子ども講座「探検！高幡不動と勝五郎生まれ変わり物語」

内容 江戸時代に生まれ変わった少年の話が程久保に伝わっています。不思議なお話のゆかりの地を訪ねてみませんか？

日時 7月24日(日)午前9時15分～午後0時30分 高幡不動尊(五重塔地下ホール)にて

対象 小学生※保護者・幼児同伴可 先着25名電話受付

企画展「七生丘陵ハイキングコース今・昔」

内容 今からおよそ50年前、丘陵のハイキングコースは、遠足の子供たちや家族連れなど多くの人々にぎわい、丘陵地帯は多摩動物公園などの観光地として親しまれてきました。日野市南部の緑豊かな丘陵の自然や歴史を紹介します。絵葉書、昆虫標本や野鳥の写真などを展示します。

期間 7月16日(土)・10月23日(日) 月曜日休館(月曜祝日の場合は翌日)

会場 郷土資料館(日野市程久保) 550 ☎592・0981

新選組のふるさと歴史館 新選組ってなんだろう?2016 新選組のふるさとで 自由研究 夏休み親子歴史探検隊

日野市は新選組とのゆかりが深く、「新選組のふるさと」と呼ばれています。そんな新選組のふるさとで、キャラクターの選之介が、夏休みの自由研究に新選組や日野のことを調べていく展示を行います。

新選組は、小学校や中学校の教科書には登場しません。しかし、新選組がなぜ生まれ、どのような活躍をしたのかを探ると、江戸時代から明治時代にかけての日本の動きや、そのころの日野市の様子が変わってきます。

会期中には、剣術の天然理心流入門体験や、展示解説などの行事も開催します。詳しくは「広報ひの」やチラシ、HP (http://shinsengun.jp) をご覧ください。

会期 7月12日(火)・9月4日(日)毎週月曜日休館(※7月18日は開館し19日に休館)

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料 大人200円・小人50円

新選組のふるさと歴史館(☎583・5100)

家庭教育通信 17 「自分で考え 自分で行動できる人に 育ててほしいなら。」

子供の進む先の障害物を先回りしてどけたり(過保護)、一挙一動にあれこれ指示をしたり(過干渉)するのではなく、子供が好きなものを見つけて、子供が得意なものを見つけて、子供が得意なものを信じて、それを信じて、力づけましょう。あれこれしないで見守ることは、モノを買ってやったり何かをしてやったりするより、ずっと難しく愛情がこもります。

また、親は自分が子供のために考えたことは正しいと思いがちですが、必ずしもそうとは限りません。自分の思いや考えを押しつけるのではなく、「あなたはこう思う?」「と、まず子供の言い分をじっくり聞き、子供の気持ちをつかり受け止めてから、自分はどう思うんだ?と、一緒に考え一緒に学んでいく姿勢が大切です。

子供が自分で考え、勇気をもって行動し、達成感を味わう、または失敗から学び強くなるチャンスなどを子供から奪わないように気をつけましょう。

出典 文部科学省発行「家庭教育手帳」(生涯学習課)



みんなで泊まろう! 八ヶ岳高原大成荘

夏真っ盛りこの季節は、青い空と、白い雲と、広大なひまわり畑が見るを癒やします。

詳しい現地情報やご予約は、フリーダイヤル0120-489-571(大成荘直通)または、http://www.kousha.jp/へ

【大成荘休館のお知らせ】
9/20(火)～12/15(木)は施設修繕のため休館します。



「黒船来航」の様子を描いた絵